



南小だより



柳井市立柳井南小学校

令和6年7月号

文責:校長 吉中 孝志

◇学校教育目標:「やさしく かしく たくましく ふるさとを愛する 南っ子の育成」

◇SNS との付き合い方について

柳井中学校のテスト週間に合わせて、本校でも「すこやか週間」としてメディアコントロールに挑戦しました。各家庭での実施状況・成果はいかがだったでしょうか。今回は、全国的にも大きな課題となっている SNS との付き合い方について考えてみたいと思います。

右のグラフをご覧ください。これは、「SNS の利用時間と学習時間、学力（数学）の関係を表したグラフ」です（対象が中学生で申し訳ありません）。このグラフから、どのようなことが読み取れるでしょう？

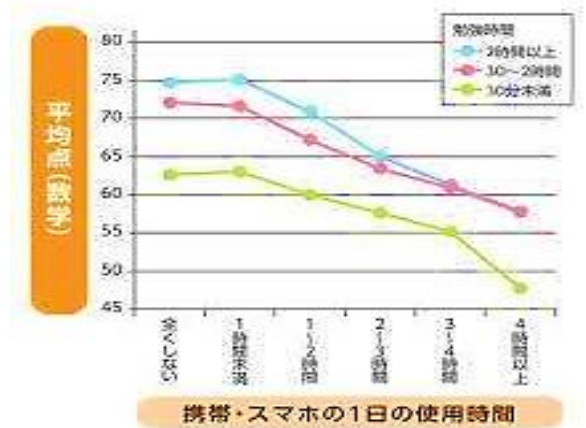
私が注目するのは、以下の2点です。

まず1点目は、携帯・スマホを長時間使用すればするほど、平均点が下がっている点です。これは、「スマホ・携帯を使う時間ほど勉強時間が少なくなる」という単純な話ではありません（2時間以上勉強している人も例外なく下がっています）。スマホを長時間使用することで、考えることの指令を出す脳の機能が低下したり、たくさんの情報が無条件に頭に入ってくるために、脳が必要な情報まで忘れさせようとしたりすることが関係していると言われています（いわゆる“スマホ脳”と呼ばれるものです）。

2点目は、「携帯・スマホを全くしない人」より、「スマホ利用が1時間未満の人」の平均点が高いという結果です。これは、一見理解しがたい結果と言えますが、家庭でのスマホ等の利用に関するルールが守られている人や、時間になれば自分自身の行動を上手に自己管理できる人が勉強でもその強みを発揮しているのではないかと私は考えます。

私はこれまで中学校教師でしたので、SNS に依存し、なかなか勉強（授業や家庭学習）に着手できずに悩んだ生徒、そしてその保護者をたくさん見てきました。この思わしくない習慣が身につく長い時間が積み重なるほど、そこから抜け出すことは非常に困難になります。子どもたちの“幸せな未来”の実現をも奪いかねません。

今年の夏休みは昨年度に比べ期間は短くなっているものの、これまでの学校生活とは異なった長い生活が始まります。習慣は、良くも悪くも3週間程度で定着するとも言われています。2週間後に始まる夏休みを有意義に過ごし、良い習慣を定着させていきましょう！そして何よりも、夏休みだからこそできる家族や地域とのふれあいやさまざまな感動体験等、輝く素敵な夏休みを送ってほしいと切に願っています。



◇太鼓の練習が始まりました。



柳井南小学校の伝統とも言える太鼓“皆波”の練習が始まりました。6月25日には、指導者に来校いただき、バチの位置や姿勢など細かなところまで指導していただき、日頃自分たちで練習し“できている”と思っていたところが不十分であったことに気づくなどとても貴重な時間となりました。

その後の練習では、ご指導されたところをしっかりと意識しながら黙々と練習する子どもたちの姿には感心させられました。

秋に開催される「市音楽会」、「かがやき発表会」で取組の成果を保護者・地域の皆様に披露できるよう、しっかりと準備をしていきます。是非お楽しみに。



◇6年生修学旅行体験記

*6/4日・5日に実施した6年生修学旅行の体験の様子を写真と児童の感想（文中「 」内）を合わせて紹介します。充実した2日間になったことが児童の感想、そして写真からも読み取ることができます。

【1日目：松下村塾・松陰神社～城山窯元～萩城下町研修～明倫学舎】

「高杉晋作の誕生地が昔のまま残っているのがすごいと思いました。」

「円政寺の天狗が思ったより大きかったのでビックリしました。」



【2日目：ホテル発～長登銅山～秋吉台サファリランド～秋芳洞】

「サファリランドは、意外に大きくいろいろな種類の動物がいてビックリしました。」

「2日目の昼食で食べた“かわらそば”が一番美味しかった。」

「きれいすぎやろ 秋芳洞。」

「百枚皿が一番すごかった。」

「帰るとき“バイバイ”と小さな声で言いました。」



【全体を通して】



「私は、たくさんの場所に行っているいろいろな体験ができたのでうれしかった。」

「先生たちと話したり、いろいろな所をいっしょに歩いたりしたことが一番の思い出です。」

*白黒印刷の関係で写真や資料等が見つらく申し訳ありません。学校ホームページには、学校だよりをカラーで掲載しています。そちらで児童の表情などもご覧いただければ幸いです。